

◇ 教員免許更新講習シラバス(選択領域分)

講座内容についての問い合わせ先…koushin@nara-edu.ac.jp(奈良教育大学)

| 講習名 | | 主な受講対象者 | 時間 | 講習形態 |
|--|--|-------------------------------------|-------|--------------|
| 地理・歴史教育と地理学・歴史学研究 | | 中学校社会・高等学校地理歴史教諭 | 6H | 講義・実習 |
| 日程 | 定員 | 講師名(所属・職名等) | | |
| 平成30年8月23日(木) | 30人 | 今 正秀(奈良教育大学・教授) 根田 克彦(奈良教育大学・教授) | | |
| 会場 | | | | |
| 奈良教育大学 | | | | |
| 【講習の概要】 | | | | |
| 地理教育も歴史教育も地理学研究、歴史学研究の成果に依拠している。けれども地理教育、歴史教育は固有のアイデンティティを持っている。今回、地理学研究と歴史研究の成果を生かした地理学習の在り方と、世界史学習の在り方への提案を行いたい。日本史では、荘園制を切り口にして、平安時代の時代像をどう描くかというもので、地理では「地理情報システム(GIS)教育の課題と実践事例」について示したい。 | | | | |
| 【小テーマ①】 荘園とは何か I | | | 1. 5H | (担当講師:今 正秀) |
| 講習形態 | 講義形式 | | | |
| 講習内容 | 日本史の中でも難解とされる荘園制について、初期荘園から中世的荘園制の成立までについて講じる。 | | | |
| 到達目標・確認指標 | 荘園制の成立について理解できる。 | | | |
| キーワード | 初期荘園、墾田永年私財法 | | | |
| 【小テーマ②】 荘園制とは何か II | | | 1. 5H | (担当講師:今 正秀) |
| 講習形態 | 講義形式 | | | |
| 講習内容 | 日本史の中でも難解とされる荘園制について、初期荘園から中世的荘園制の成立までについて講じる。 | | | |
| 到達目標・確認指標 | 荘園制の成立について理解できる。 | | | |
| キーワード | 荘園整理令、中世的荘園制または荘園公領制 | | | |
| 【小テーマ③】 地理情報システム(GIS)の観点からの地理教育(研究動向) | | | 1. 5H | (担当講師:根田 克彦) |
| 講習形態 | 講義形式 | | | |
| 講習内容 | 日本における教育地理情報システムに関する研究を、研究者と学校教育現場での実践研究に特意的を絞り、その研究の傾向を展望する。最後に、日本における地理情報システムの成果と問題点をまとめる。 | | | |
| 到達目標・確認指標 | 日本における教育地理情報システムに関する実践研究の成果と問題点をまとめられること。 | | | |
| キーワード | Geographic Information System, 地理教育, 実践, 研究動向 | | | |
| 【小テーマ④】 地理情報システム(GIS)の観点からの地理教育(実践例) | | | 1. 5H | (担当講師:根田 克彦) |
| 講習形態 | 実習形式 | | | |
| 講習内容 | 地理情報システムを用いた高等学校の授業実践を行い、地理情報システムを用いた授業の簡単なやり方を取得する。 | | | |
| 到達目標・確認指標 | 地理情報システムを用いた高等学校の授業実践例を実際に行い、地理情報システムを用いた簡単な授業ができる。 | | | |
| キーワード | Geographic Information System, 地理教育, 実践例, 授業 | | | |
| 試験方法 | 小テーマ①と②に関しては、②の授業の最後に筆記試験を行い、小テーマ③と④に関しては、④の授業終了時に筆記試験を行う。 | | | |
| 成績評価の方法・基準等 | ①と②、③と④のテーマについてそれぞれ配点50点。総合点で60点以上を合格とする。 | | | |